令和6年度 碧南駅周辺地区都市再生整備計画事業評価委員会

議事録

■ 日 時 : 令和7年2月17日(月) 10時00分~11時00分

■ 場 所 : 碧南市役所 会議室3

■ 次 第

1. 開会
2. 副市長あいさつ
3. 委嘱状の交付
4. 委員紹介
5. 委員長の選出
6. 議事
 - (1) 事後評価制度の概要及びまちづくりの経緯
 - (2) 数値指標達成状況と効果発現要因の整理
 - (3) 今後のまちづくりについて
7. その他

■ 出席者

氏 名	所 属	役 職	備 考
清 水 裕 之	名古屋大学	名誉教授	委員長
新 川 清 司	碧南市連絡委員幹事会	代表幹事	
岩 田 義 之	公益社団法人 愛知建築士会 碧南支部	支部長	
加 藤 榮 治	つながりのわ 日進みらいの会	会長	
神 谷 葉 子	碧南市女性団体連絡協議会	会長	
横 山 茂	碧南市商店街連盟	会長	

事務局

氏 名	所 属	役 職	備 考
山 本 政 裕	碧南市	副市長	
亀 島 政 司	碧南市建設部	部長	
牧 勝 彦	碧南市建設部 都市計画課	課長	
丸 山 浩 司	碧南市建設部 都市計画課	主幹	
高 須 進 矢	碧南市建設部 都市計画課	課長補佐	
石 川 仁	碧南市建設部 都市計画課	担当係長	
三 輪 康 介	碧南市建設部 都市計画課	担当係長	
吉 川 齊 児	(株)間瀬コンサルタント	-	業務受注者
植 松 孝 太	(株)間瀬コンサルタント	-	業務受注者

■ 議事概要

1. 開会
2. 副市長あいさつ
3. 委嘱状の交付
4. 委員紹介
5. 委員長の選出

委員	事務局で何か意見はありますか？
事務局	名古屋大学名誉教授である清水委員を委員長に推薦します。
一同	異議なし
事務局	清水委員を委員長として本評価委員会の議事進行を一任します。

6. 議事

(1) 事後評価制度の概要及びまちづくりの経緯

【資料説明】

【質疑応答】

委員	資料 2 の 13 ページにおいて、碧南レールパークの利用者が 500 人というのは本当ですか？
事務局	平成 29 年度の実績が 420 人で、500 人を目標としました。 碧南駅南側の未整備区間を通路(公園)として整備し、その地点にて歩行者、自転車の交通量を計測した結果が 734 人でした。
委員	資料 2 の 4 ページにおいて、公益施設はどこを設定しましたか？
事務局	資料 2 の 14 ページにおける黄色の塗りつぶし部分(7 施設)を公益施設と捉えています。
委員	資料 2 の 12 ページにおいて、地域の課題を 4 つ挙げて、それらに対して目標を設定したという認識で良いでしょうか？

事務局 その通りです。
 目標だけでなく、具体的な指標を用いて達成度を確認する仕組みです。

委員 資料2の12ページの課題2では、「観光客や地域の人々の利便性向上」という文章があります。日常的に歩くことが大切な高齢者からすると、碧南レールパークは非常に良い散歩コースです。
 先ほどの交通量調査のような通勤通学視点だけではなく、高齢者の散歩利用のように、広く全体的な利用や活用として考えられたいと思いました。

委員 資料2の13ページにおいて、満足度の計測はどのような方法で行ないましたか？

事務局 毎年実施している市政アンケートの回答で、大浜地区における道路と公園とまちづくりに対する満足度の平均を計上しました。

委員 フレンドバスが碧南高校まで延伸され、様々な場所から乗れるようになっていますが、鉄道の利用者は減っていないでしょうか？

事務局 フレンドバスの延伸が平成26年頃にありましたが、それ以降からコロナ前の令和元年までの期間を見ると、鉄道利用者数は年々増加しています。その後、コロナの影響で減少しましたが、徐々に回復し、現在ではコロナ前の利用者数に戻りつつあります。

委員 商店街の衰退により、解散や合併も検討していますが、商店街についての目標指標などのデータはありますか？

事務局 駅周辺の活性化は課題であると認識していますが、今回の評価委員会において提示する資料はありません。

(2) 数値指標達成状況と効果発現要因の整理

【資料説明】

【質疑応答】

委員	てらまちウォーキングといった年1回のイベントを取り上げるのではなく、大事なのはその他の364日ではないでしょうか？
事務局	大浜にぎわいづくり実行委員会の主催で行われている大浜てらまちウォーキングの参加者は年々増加しています。今回整備する碧南駅前線は歩道を広く整備しますので、より活用して頂けるかと思います。
委員	せっかく碧南駅が綺麗に整備されたのに、単発的なイベントだけでなく、日常的な目線で良いものとされるべきだと思います。そのためにも、必要に応じて有料バスを導入(増便)してアクセス性を向上させると良いと思います。
事務局	寺社仏閣や美術館、臨海公園といった施設があるため、ポテンシャルのある地域だと思っています。その上で、ハード整備だけでなく、民間の方々の活躍も重要になってきます。
委員	「碧南駅前通り」「碧南駅前通旭」「大浜本町発展会」「大浜中央通り」「天神会」の5つの商店街がありましたが、ここ10年間で「碧南駅前通旭」「大浜中央通り」の2つが解散しています。 市の方針としては、商店街を作る気がないように感じていますが、何か賑わいをもたらす視点も持って頂きたいです。
委員	碧南駅に商店街を集約するといった指針があると良い気がします。また、駅周辺は観光でやっていけるとしています。その観光のついでに、お土産屋や食べ歩きができるお店があると良い寄り道ができると思います。
委員	若い方が様々な情報を得てお茶をするといったこともあると耳にしました。そのような食事やお土産購入が可能な場所があると良いと思います。
委員長	ハードに対する評価がメインである事業評価ではありますが、今挙がったソフト面の意見こそが本質だと思います。これらのソフト面に関する意見をどこかに反映できると良いと思います。例えば、都市計画課のみでなく他の関連部署とも連携を図るような方向性をつくるのも手段です。
事務局	碧南市の体制として、まちづくりに特化した部署がありません。横断的な動きは心がけていますが、体制的に難しいのが現状です。

委員長	その体制構築をどこかで提言できると良いと思います。
事務局	検討します。
委員長	観光案内所の利用者数はどのくらいですか？
事務局	無人施設となっており、計測していないため不明です。普段の待ち合わせ場所としての利用や、駅前広場も含めてイベントでの利用も可能な状況です。
委員	観光案内所で特産物販売がやっていたら良いなと思います。
事務局	申請をすれば飲食や物販の店の出店は可能となっています。
委員	それらを実施する場所があるだけでなく、そこで販売等を実施する人物がいなくては成り立たないため、なかなか難しいと思います。
委員	PRできる要素はあるため、それらを上手く発信することが重要だと思います。美術館や水族館があったり、その駐車場は無料であったりと素晴らしい施設があることを多くの人々は知らないと思います。

(3) 今後のまちづくりについて

【資料説明】

【質疑応答】

委員長

先ほどまでの議論で挙げた内容を反映させられる事項については反映させていただきます。

事務局

本日ご説明させていただいた今後のまちづくり方策を進めるにあたりましては、皆様からいただいた貴重なご意見を十分に活用しながら実施してまいります。

一同

異議なし

7. その他

事務局

資料3の最終ページである「評価委員会の審議」を完成させて、国へ提出します。この内容は3月末頃にホームページで公表します。

以上